

『職場に潜む危険』

文／国保多古中央病院 内科 宇都宮隆法

職場の労災事故は厄介な問題です。特に大型機械や重い荷物を扱う方を中心に、毎年多くの方が命を落としていきます。そして労災事故の十倍以上の方が命を落としている問題があります。職場のメンタルヘルスと自殺の問題です。

職場では人と機械のトラブルよりも、人と人のトラブルの方が怖いのです。ですから、職場で一番危険なものは「人」と言えます。身近に危険が潜んでいないかチェックしてみましよう。

かんしゃく玉と呼ばれる人は、絶えず周囲をおびえさせます。そうしないと自分の主張が通らないと思っているのです。おびえさせることを悪いと感じていません。周囲の人は怒られるのではないかと連絡が常に遅れ気味になり、「コミュニケーション」が乏しくなりがちです。

審査員タイプはいつも批判をします。白い服を着てくると黒い服が良かったなどと発言して、相手をコントロールしようとし、自分の重要性をアピールします。会議をしてもだだっ子のように座り込み、本人は責任を持ちません。成果が出ていないにもかかわらず、仕事をした気分になっています。

仕事はしません、悪口とうわさ



わしが怒鳴るのは、かまってるのは、からだ！



【病院便り】
多古中央病院の受付時間は、午前11時30分までとなっております。急患に限り時間外も受け付けています。設備と人員の関係上、適切な医療機関への紹介をさせていただく場合があります。

近隣の医療機関を受診されている方で当院を受診する際には、お薬手帳など投薬内容が確認できるものを持参してください。

追跡レポート! ————この職業・この人たちの24時間



安心・安全を第一に!!

古谷乳業(株) 成田工場の一日

紹介者：間宮和広さん

現在は機械化が進み、一つの製造ラインに基本的には1人が付き、徹底した衛生管理の下で製造しています。さらに品質管理課で最終チェック。



ここを通過することができたもののみが、お客様のもとへ届けられます。

本工場では、県内の幼稚園や小・中学校380校分の学校給食用として、毎日約10万本の牛乳も製造しています。飲み終えた容器は、工場へ持ち帰って分別。紙パックは再生紙へとリサイクルし、少しでも「エコ」につながるよう努力しています。

わたしたちが製造している製品は、約80%が千葉県産の原料をもとにしたものです。これからも安心・安全を第一に、地域に密着した、生産者の顔が見える製品を家庭や学校にお届けしていきます。

古谷乳業(株)は昭和20年、山武郡成東町にて創業。その後平成3年には多古町に成田工場として生産工場を集約し、原料の受け入れから加工、出荷までを一括して行うようになりました。本工場周辺は、わが国有数の酪農地帯であるため、新鮮な原乳を確保することができるのです。

製造ラインによっては365日休みなく稼働しています。原料が生乳のため休むことはできませんが、新鮮な牛乳をお客様一人ひとりに毎日お届けすることができます。

取り扱っている製品は牛乳や加工乳、乳飲料、乳酸菌飲料、発酵乳や果汁飲料など130種類近く。お客様のニーズに応えられるよう製造体制を整備しています。また、環境にこだわった宅配事業も各販売店を通して行っています。



取材協力：多古工業団地連絡協議会 古谷乳業(株)成田工場

町職員募集

やる気のある方 待っています!



■職種・採用予定者数

- ①一般行政職上級【若干名】 ②一般行政職初級(身体障害者対象)【1名】

■受験資格

- ①一般行政職上級
 - 昭和55年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。
 - 平成元年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した方。(平成23年3月までに卒業見込みの方を含む。)
- ②一般行政職初級(身体障害者対象)
 - 次のすべての条件を満たす方で、学歴を問わない。
 - ①昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方であること
 - ②身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までであること
 - ③活字印刷文の出題への対応ができること
 - ④自力により通勤ができ、かつ介護者なしに職務遂行が可能であること

■試験日時 9月19日(日) 午前10時から

■試験会場 香取市立佐原中学校

■申込書の配布 役場2階の総務課で配布中

- 【午前8時30分～午後5時15分】※土・日は、日直にお申し出ください。
- 町ホームページ(<http://www.town.tako.chiba.jp/>)からもダウンロードできます。
- 郵送により申込書を請求する場合は、住所・氏名を明記した返信用封筒(A4サイズが入るもの)に140円切手を貼って、同封してください。

■申込書の受付 8月2日(月)から8月13日(金)まで役場2階の総務課で受付

- 【土・日を除く午前8時30分～午後5時15分】
- ※郵送の場合は、8月13日(金)の消印まで有効です。

お問い合わせ ●総務課庶務係(〒289-2292 多古町多古584番地) ☎76-2611

俳句

文芸コーナー

そこかしこ壊れる齡冷奴
切通 勝又 窓秋

緑蔭や開きて匂ふ新刊書
伸町 香取 省吾

子に戻る母を見て来し花あやめ
北中 木内 慶子

ネクタイの思ひ出あまた土用干し
水戸 鈴木やすし

逝く友の耕地潤す走り梅雨
南中 飯田久よし

近況を書かれし友の走り梅雨
喜多 瓜生 恒子

佛だんの母も好みし花溪蓀
高根 平山富士子

竹筒にあじさい一枝挿されるる水子地藏に細き雨降る
次浦 高橋 啓枝

老いてきて心幼くなる我か咲き始む紫陽花今朝も教える
大門 藤井 たか

朝露にぬれし紫陽花ウォーキングの道に小さき光を返す
南中 宮内 貞子

川浴いのあぢさる道を帰る妹の白帽点となるまで見送る
島 星野 みつ

あじさいの祭りの声に送られて夫葬送の日また巡り来ぬ
本町 浅野 婦久

慎ましく咲き継ぐ花か彩淡き庭の紫陽花切るをためらふ
南玉造 秋山 裕子

驟雨きて俄かに揺るるあぢさるの藍深みたり遠くたつ湖
染井 小川美智子